

2018年3月27日

報道関係各位

GMOペパボ株式会社

レンタルサーバー「ロリポップ！」

Web サイト表示速度を高速化する新機能「コンテンツキャッシュ機能」を無料提供 ～WordPress のサイトパフォーマンスを約 24 倍向上～

GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎 以下、GMO ペパボ）が運営するレンタルサーバー「ロリポップ！」は、Web サイトの表示速度の高速化と安定化を実現する新機能「コンテンツキャッシュ機能」のβ版を、本日 3 月 27 日（火）より無料で提供開始いたします。

まずは本日よりエンタープライズプラン向けにβ版の提供を開始し、4 月上旬にスタンダードプラン、4 月中旬にはライトプラン向けにも順次β版を提供開始する予定です。その後はβ版提供から 1 か月以内を目処に、各プランにおいて正式版を無料で提供開始する予定です。

なお、この度の提供開始に先だてて実施した、WordPress で作成された Web サイトのパフォーマンス測定では、「コンテンツキャッシュ機能」の利用により従来環境の約 24 倍^(※1) のパフォーマンス向上を確認しています。

(※1) 1 秒間あたりに処理することができる HTTP リクエスト数で比較。テスト時の WordPress バージョンは 4.9.4。

The graphic features an orange header with the text '新機能 コンテンツキャッシュ' (New Feature: Content Cache). Below this, a yellow speech bubble contains the text 'ワンクリックで!' (With one click!). The main message is 'パフォーマンスが 24倍*' (Performance is 24 times better*), with '24倍*' in large orange font. A yellow arrow points upwards and to the right. At the bottom left is the LoliPop! logo with 'by GMOペパボ' and at the bottom right is the note '※ WordPress に対するサーバー側の処理能力が最大24倍になります' (※ Server-side processing capacity for WordPress increases up to 24 times).

【「コンテンツキャッシュ機能」提供の背景】

昨今の Web サイトは、WordPress に代表されるコンテンツマネジメントシステム（以下、CMS）の普及により、動的で拡張性の高いリッチなコンテンツが簡単に作成可能となりました。その一方で、Web サイトにアクセスした際、ブラウザにコンテンツを表示するための通信量・通信回数（トラフィック）や、データの読み込みにかかるサーバー負荷が増え、表示速度が低下してしまうことが問題となっていました。

そのため、特にアクセス数の多い大規模なサイトにおいては、Web サーバーのトラフィックの削減や負荷分散を目的に、Web サイトのコンテンツを複数のキャッシュサーバーに一時保存し、そこからコンテンツ配信できる CDN^(※2) サービスが利用されています。しかし、CDN サービスを利用するには、複雑な設定に加え、利用料金も必要な場合も多く、費用をあまりかけられない中小規模の事業者や個人が運営する Web サイトにおいては導入が困難となっていました。

そこで「ロリポップ！」では、費用をかけずに Web サイト表示の高速化を図り、サーバー高負荷時でも安定表示を実現することで、快適な Web サイト運営を行っていただくべく、「コンテンツキャッシュ機能」を無料で提供することといたしました。

(※2) コンテンツデリバリーネットワークの略。オリジナルのサーバーに代わって、一時保存（キャッシュ）したデータを配信するサーバーの集合体。

【「ロリポップ！」の「コンテンツキャッシュ機能」について】

「ロリポップ！」が提供する「コンテンツキャッシュ機能」を利用することで、キャッシュサーバーにお客様の Web サイトのコンテンツを一時保存でき、Web サイトへのアクセス（リクエスト）があると、キャッシュサーバーからコンテンツが配信されます。これにより、従来発生していたコンテンツ表示までにかかる待機時間や、他のユーザーの Web サイトへのアクセス集中の影響による表示の遅延といった問題を解消することが可能となります。

また、WordPress のコンテンツ管理画面といった秘匿されるべきページについては、キャッシュサーバーに保存しないよう自動判別^(※3)する機能を実装しており、機密情報を保護する仕組みとなっています。

「コンテンツキャッシュ機能」は、まずはエンタープライズプラン向けにβ版を提供開始し、その後は以下のスケジュールでスタンダードプランとライトプラン向けにも、順次β版を提供開始する予定です。その後、サービスの稼働状況を確認しながら、β版提供から 1 か月以内を目処に各プランにおいて正式版を無料で提供開始する予定です。

(※3) WordPress のコンテンツ管理に関連するファイル名や URL が変更されているなど、大きなカスタマイズをされている場合には、正確に判別できない可能性があります。なお、WordPress 以外の CMS に関しては動作確認できておりません。

<「コンテンツキャッシュ機能」提供スケジュール・ご利用方法>

対象	「ロリポップ！」のエンタープライズプラン、スタンダードプラン、ライトプランをご利用のお客様（*提供開始時期は下記参照）
利用料金	無料
利用方法	ユーザー専用ページ (https://user.lolipop.jp/) よりコンテンツキャッシュ機能を「オン」に設定することをご利用可能です。
提供開始時期 (予定)	■「コンテンツキャッシュ機能」β版 2018年3月27日（火）：エンタープライズプラン向け 2018年4月上旬：スタンダードプラン向け 2018年4月中旬：ライトプラン向け ■「コンテンツキャッシュ機能」正式版 2018年4月下旬：エンタープライズプラン向け 2018年5月上旬：スタンダードプラン向け 2018年5月中旬：ライトプラン向け *日程は機能の利用状況により変更することがあります。 提供開始時期の詳細は「ロリポップ！」のお知らせページで随時ご案内いたします。 URL： https://lolipop.jp/info/

■「コンテンツキャッシュ機能」利用前後のパフォーマンス測定

「ロリポップ！」では、実際にユーザーへ提供しているサーバー環境に、WordPress で作成した Web サイトを用意し、「コンテンツキャッシュ機能」を利用する前と後で、パフォーマンス測定を実施いたしました。その結果、「コンテンツキャッシュ機能」の利用により、Web サイトのパフォーマンスが約 24 倍に向上していることを確認いたしました。

【「ロリポップ！」の今後の展開】

「ロリポップ！」では、現在提供中の「マネージドクラウド」プランのオープンβ版に、無料のサーバー証明書や導入可能なアプリケーションの拡充などの機能を追加し、2018年4月中の正式版の提供を予定しております。

今後も10年以上培ってきたホスティングサービスの運用ノウハウと高いエンジニアリング力を活かし、どなたでも安心して簡単にインターネット上で自己表現できる環境の提供を目指してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペパボ株式会社 広報担当 浜田・伊早坂
TEL : 03-5456-2622 E-mail : pr@pepabo.com
- GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペパボ株式会社 ホスティング事業部
ホスティンググループ 瀧野
E-mail : sales@lolipop.jp

【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会社名	GMO ペパボ株式会社 (JASDAQ 証券コード : 3633)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 佐藤健太郎
事業内容	■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業 ■コミュニティ事業
資本金	1 億 5,967 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資本金	50 億円